



環境経営レポート

2024

---

[対象期間] 2024年1月~12月

[発行日] 2025年7月1日

**Maruo**  
INNOVATIVE SUPPORT

# 目次

会社概要	P3
環境経営組織	P4
対象組織・対象活動	P5
環境経営方針	P6
中長期目標・経営規模の変化（丸尾興商）	P7
中長期目標・経営規模の変化（連結子会社）	P8
2024年 環境経営計画と取組結果の評価・次年度の取り組み内容（丸尾興商）	P9
2024年 環境経営計画と取組結果の評価・次年度の取り組み内容（連結子会社）	P10
Maruoってこんな会社	P11
エコアクショントピック2024	P12
エコアクション社会貢献活動2024	P13
当社活動とSDGsの関わり	P14
環境負荷に対する取り組みを行った現状と目標の比較（丸尾興商）	P15
環境負荷に対する取り組みを行った現状と目標の比較（連結子会社）	P16
【2024活動報告】エコドライブ燃焼安全交通/電力削減/給排水削減/リサイクル/ オフィス環境/グリーン購入/緑化活動/エコ商品販売促進	P17～24
環境に配慮した商品の販売促進実績	P25～27
環境関連法規等の遵守状況	P28
代表者による全体評価と見直し	P29

## 会社概要

事業所名	丸尾興商株式会社
創業	1951年1月
設立	1956年3年
代表者氏名	代表取締役社長 丸尾高史
対象事業所	<p><b>本社</b>(藤枝本管部・築地ベース・DC静岡 ・DC東部含む) 〒427-8691 静岡県島田市御仮屋町8753 Tel: 0547-35-3121</p> <p><b>袋井支社</b> 〒473-0064 静岡県袋井市川井981 Tel: 0538-43-3121</p> <p><b>浜松支社</b>(DC都田含む) 〒430-0837 静岡県浜松市中央区西島町406-1 Tel: 053-426-3121</p> <p><b>輸入壁紙専門店 Wonderwall本店</b> 〒420-0839 静岡県静岡市葵区鷹匠1-2-5 鷹一山梨ビル1F Tel: 054-653-0404</p> <p>◆ <b>連結子会社 (サッシカンパニー)</b></p> <p><b>(株)松井トーヨー住建/TC川根</b> 〒428-0103 静岡県島田市川根町身成3356-1 Tel: 0547-53-3324</p> <p><b>(有)クリエイト/TC御前崎</b> 〒437-1604 静岡県御前崎市佐倉2348-2 Tel: 0537-85-4111</p> <p><b>(株)梶山サッシ/TC静岡</b> 〒422-8051 静岡県静岡市駿河区中野新田722-167 Tel: 054-283-9890</p>

### 主な事業内容

機械工具・管工機材・住宅設備・電気機器・産業機械・建設機械・建材・環境エネルギー機器の販売、卸売商、インターネット販売事業、建設業（土木、建築、電気、管、とび・土工、ガラス、建具工事業）

### 主な事業部

#### 水道事業部

特販、管工機材：銅管、ビニールパイプ、ポンプ、バルブ等  
住宅設備：衛生機器、空調機器、空調資材等

#### 機工事業部

機械工具：電動機、ベアリング、ホイスト、ベルト、工作機械、電動工具、各種工具等

#### 住建事業部

住宅設備：衛生陶器(節水トイレ)、エコキュート、太陽光発電、風力発電、省電力冷暖房機器、浄化槽、システムキッチン、システムバス等

#### Wonderwall事業部

輸入壁紙販売

### 建設業許可番号

静岡県知事許可 般-2 第36401号  
許可年月日 R2.10.29 / 有効期限 R7.10.28

#### 建設業の種類

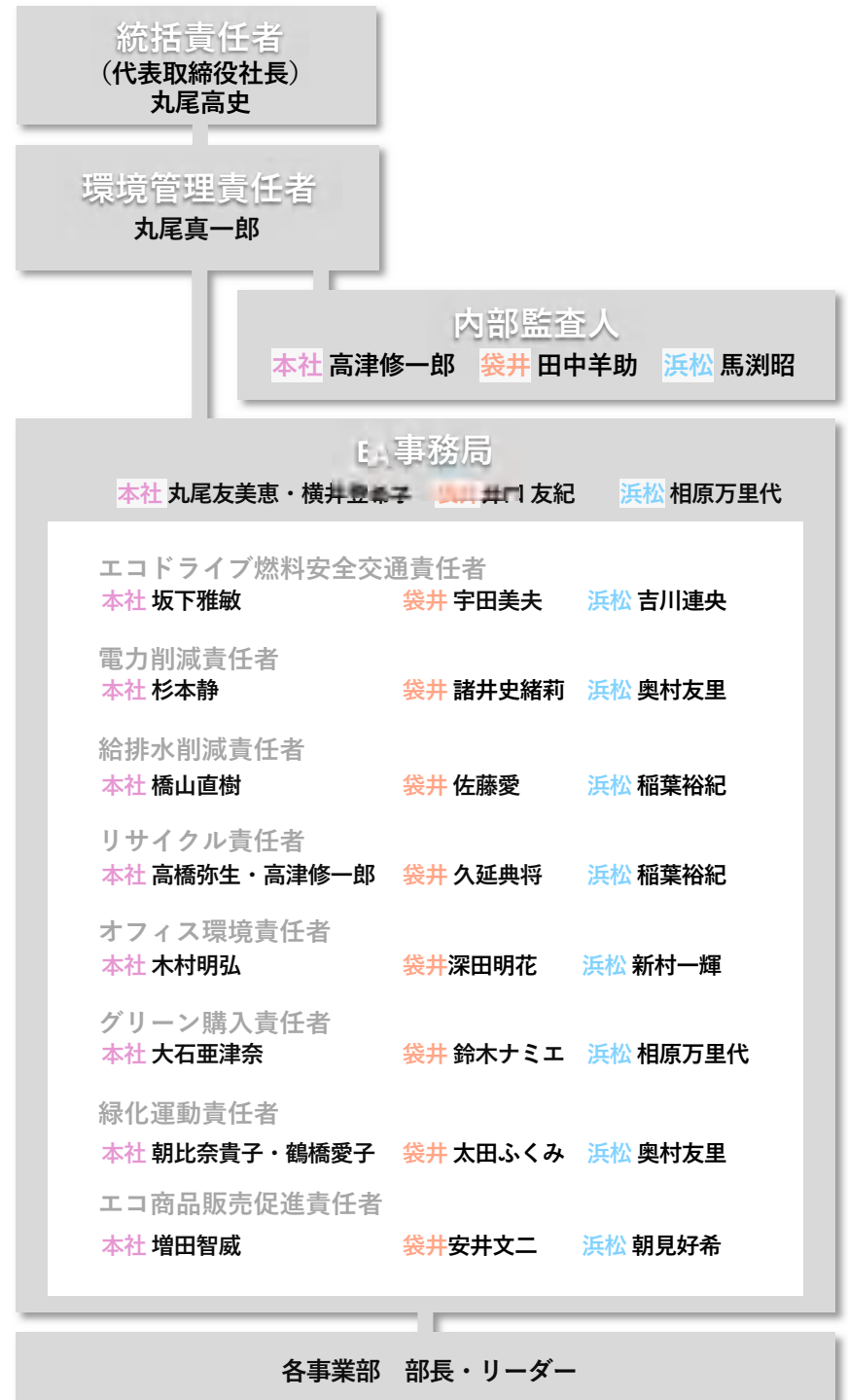
土木工事業、建築工事業、電気工事業、管工事業、とび・土工工事業、ガラス工事業、建具工事業

[松井トーヨー住建] 静岡県知事許可 般-3 第19192号  
[クリエイト] 静岡県知事許可 般-2 第31103号  
[梶山サッシ] 静岡県知事許可 般-4 第29552号

## 環境経営組織

実施体制における、役割・責任および権限を、以下の通りに定める。

総括責任者	環境経営全般に対しての責任と権限を持つ。 環境経営方針の策定、社員への周知。 EA21に必要な経営資源の準備。 取り組み全体の評価と見直し。 環境管理責任者と、内部監査人の任命。 経営における課題とチャンスの明確化。 効果的で十分な実施体制を構築、 全従業員に周知。
環境管理責任者	環境経営システムを確立し、実施・維持管理。 活動の進捗状況の把握と、代表取締役への報告。 EA21全般の実行を推進。
EA事務局	統括及び、責任者を補佐し、進捗状況の分析を 報告。 環境への負荷の自己チェックの実施。 環境への取り組みの自己チェックの実施。
内部監査人	内部監査し、EA21全般の実施を推進。
担当者及び 全社員共通の役割	環境経営目標、環境経営計画の達成と 実績の把握。 環境教育への参加と実施。 緊急事態への準備と訓練。 関連法規等を遵守する。 地域・社会への貢献活動。



## 対象組織・対象活動

### 対象組織

#### 本社

(藤枝本幹部・築地ベース・  
DC静岡・DC東部含む)

経営企画部 発注課 仕入課  
経理課 倉庫

水道  
事業部

管工機材

機工  
事業部

機械工具

住建  
事業部

住宅設備

#### 袋井支社

発注課 仕入課 経理課 倉庫

水道  
事業部

管工機材

機工  
事業部

機械工具

住建  
事業部

住宅設備

#### 浜松支社

(DC都田含む)

発注課 仕入課 経理課 倉庫

水道  
事業部

管工機材

機工  
事業部

機械工具

住建  
事業部

住宅設備

#### 輸入壁紙専門店

(Wonderwall 本店)

Wonderwall  
事業部

輸入壁紙

#### 連結子会社

(株)松井トーヨー住建/T 川根・(有)クリエイト/T 御前崎・(株)梶山サッシ/T 静岡)

サッシ  
カンパニー

住宅設備・  
住宅用サッシ・フロントサッシ

### 対象活動

機械工具・管工機材・住宅設備・電気機器・産業機械・建設機械・建材・環境エネルギー機器の販売、卸売商、インターネット販売事業、建設業（土木、建築、電気、管、とび・土工、ガラス、建具工事業）

## 基本理念

丸尾興商株式会社は、建設のあらゆる資材・機器とものづくりに関わる商材を材工で販売するにあたり、環境マネジメントシステムを確立、実行し、継続的改善に努め、地球環境の保全と環境に関わる社会貢献を目指した企業活動を推進します。自主的、積極的に環境保全活動に取り組み、継続的な環境負荷の削減に取り組みます。

## 行動方針

1. 環境関連法規を遵守します。
2. エネルギー使用量の低減に努め、二酸化炭素の削減に努めます。  
電気、ガソリンなどの効率的な使用
3. 資源の節約に努めます。
  - (1) 廃棄物の削減
  - (2) リサイクル(再生)リユース(再利用) リデュース(発生源の減少)
  - (3) リペアー（修繕）4R運動により資源の再利用
4. 水の効率的な使用を行い、給水・排水量の削減に努めます。
5. グリーン製品の使用に努めます。
6. 環境啓発運動と地域・社会貢献活動の推進をします。
7. 環境に配慮した商品の販売促進と情報提供をします。
8. 全社員に対し、環境経営方針を周知徹底させ、環境マネジメントシステムについて教育し訓練の実施をします。

制定年月日 平成21年7月31日

改定年月日 令和7年6月30日

丸尾興商株式会社 代表取締役社長 **丸尾高史**

## 中長期目標・経営規模の変化（丸尾興商）

丸尾興商では、経営規模を大きくしつつ環境負荷を減らすための取り組みを行っています。中長期目標では、2021年度を基準年とし、各年度に達成すべき目標を設定しております。

### 中長期目標（1人あたり・1台あたり）

※グリーン購入の割合目標は21年度比ではなく実際の割合。

項目	2021年 実績値	24年目標 (21年比)	25年目標 (21年比)	26年目標 (21年比)	27年目標 (21年比)	28年目標 (21年比)	29年目標 (21年比)
CO <sub>2</sub> 排出量の削減	3,165 <sup>kg-CO<sub>2</sub></sup>	-5%	-6%	-7%	-8%	-9%	-10%
購入電力量の削減	1,097 <sup>kWh</sup>	-5%	-6%	-7%	-8%	-9%	-10%
ガソリン・軽油使用量の削減	1,862 <sup>L</sup>	-5%	-6%	-7%	-8%	-9%	-10%
廃棄物の削減	766 <sup>kg</sup>	-5%	-6%	-8%	-10%	-10%	-11%
総排水量の削減	11 <sup>m<sup>3</sup></sup>	-5%	-6%	-7%	-8%	-9%	-10%
コピー用紙使用量の削減	3,021 <sup>枚</sup>	-5%	-6%	-8%	-10%	-12%	-15%
グリーン購入の割合	82%	83%	84%	85%	86%	87%	88%
環境配慮商品売上	2020-2021 平均値を 基準とする	+7%	+9%	+10%	+15%	+17%	+19%

### 経営規模の変化

※社員数、車両台数は  
12月31日時点のものとする。

#### 社員数（人）

	2015	2023	2024
本社	106	180	183
袋井	68	81	77
浜松	51	69	67
全社	225	330	327

#### 車両台数（台）

	2015	2023	2024
本社	55	105	105
袋井	32	46	44
浜松	24	40	38
全社	111	191	187

## 中長期目標・経営規模の変化（連結子会社）

連結子会社でも、経営規模を大きくしつつ環境負荷を減らすための取り組みを行っています。  
中長期目標では、2023年度を基準年とし、各年度に達成すべき目標を設定しております。

### 中長期目標（1人あたり・1台あたり）

項目	2023年 実績値	24年目標 (21年比)	25年目標 (21年比)	26年目標 (21年比)	27年目標 (21年比)	28年目標 (21年比)	29年目標 (21年比)
CO <sub>2</sub> 排出量の削減	4,702 <sup>kg-CO<sub>2</sub></sup>	-1%	-2%	-3%	-4%	-5%	-6%
購入電力量の削減	1,674 <sup>kWh</sup>	-1%	-2%	-3%	-4%	-5%	-6%
ガソリン・軽油使用量の削減	1,675 <sup>L</sup>	-1%	-2%	-3%	-4%	-5%	-6%
廃棄物の削減	2,451 <sup>kg</sup>	-1%	-2%	-3%	-4%	-5%	-6%
総排水量の削減	9 <sup>m<sup>3</sup></sup>	-1%	-2%	-3%	-4%	-5%	-6%
コピー用紙使用量の削減	—	—	—	—	—	—	—
グリーン購入の割合	—	—	—	—	—	—	—
環境配慮商品売上	—	—	—	—	—	—	—

### 経営規模の変化

※社員数、車両台数は  
12月31日時点のものとする。

#### 社員数（人）

	2023	2024
松井トーヨー	6	5
クリエイト	8	9
梶山サッシ	8	8
子会社全体	22	22

#### 車両台数（台）

	2023	2024
松井トーヨー	7	5
クリエイト	10	11
梶山サッシ	6	4
子会社全体	23	20

## 2024年環境経営計画と取組結果の評価・次年度の取り組み内容（丸尾興商）

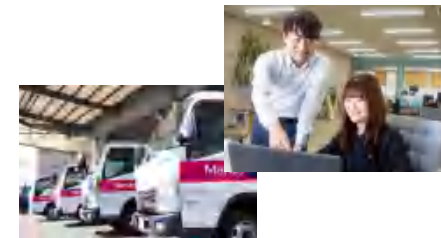
項目	具体的な活動実施項目	実施時期	責任者	評価			次年度環境経営計画
				本社	袋井	浜松	
CO <sub>2</sub> 排出量の削減	購入電力量の削減	冷房28-2°C、暖房20+1°Cの温度設定 エコファンの設置 パソコンの電源自動オフ推進 デマンドの設置、電力の可視化、定期的報告 消費電力削減の為、冷蔵庫・冷凍庫の入れ替え エアコンフィルター 年2回清掃 各支社電力担当者 定期報告	通年	電力削減 責任者	◎ ○ ◎ ◎ ○ ◎ ◎	◎ ○ △ ◎ ○ ◎ △	エアコンフィルター 年2回清掃、 冷凍庫・冷蔵庫・エアコンの点検表の徹底実施
	ガソリン・軽油使用量の削減	ドライブチャート（ドラレコ）を用いた急発進・急停止の監視、エコドライブ指導 計画的な運転ルート 入社時または全社員、外部及び社内による安全運転教育 タイヤの空気圧などチェックし燃費よく走行する	随時	エコドライブ燃料 安全交通責任者	◎ ◎ ◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎ ◎ ◎	自転車通勤奨励制度の制定、 安全運転教育（「エコドライブ」の説明） 事業部を超える計画的配送ルート導入
総排水量の削減		水漏れの点検 手洗い時手洗い桶の使用を推進 啓発節水ポスター作製 節水のできる商材販売継続	通年	給排水削減・ リサイクル 責任者	◎ ◎ ◎ ◎ ◎	◎ ○ ○ ○ ◎	水漏れ点検 節水ポスター古いもの取り換え
廃棄物の削減	コピー用紙使用量の削減	社内SNSの利用 ダイレクトFAXの利用 電子請求書・電子印鑑の導入、契約書などの電子化 納品書データ化のためのスキャナー導入 納期回答を紙出力無しでPC上で確認 マルチディスプレイの導入	通年	給排水削減・ リサイクル 責任者	◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎ ◎ △ △ ◎ ○	契約書・給与明細・年末調整などの ペーパーレス化、電子化 紙使用量の実績フォロー 納期回答を紙出力無しでPC上で確認 印刷前に必ず「印刷プレビュー」の実施、ミスプリントの削減
	一般廃棄物の削減	ラミネートやスキャナーの利用 消耗品容器の再利用、中身のみ購入可能な商品を選択 発泡スチロールは自社で溶解し廃棄物を削減 分別を徹底し廃棄物を資源として再生					分別について方法・相談先の周知、アナウンス 発泡スチロールは自社で溶解し廃棄物を削減 分別を徹底し廃棄物を資源として再生 回数チェック・売却金属の量と金額を社内SNSで発信
	リサイクル推進	家電リサイクルゴールドサポート店 4R運動推進（リデュース、リユース、リサイクル、リペアー）					家電リサイクル担当者周知徹底
グリーン購入の推奨		エコ指定商品の購入（事務用品） グリーン購入法適合品の販売促進	通年	グリーン 購入責任者	◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎	グリーン購入の継続
緑化運動		社内・駐車場の緑化 地域、社会貢献活動に見える化していく	通年	緑化運動責任者	○ ○ ○	◎ ◎ ○	各支社 半年ごと整備を行う 社内SNSで報告
地域・社会への貢献活動		排水清掃。奉仕作業に参加 廃品回収・古紙・ダンボール回収協力 社員による周辺の草取り・ゴミ回収等作業 古切手回収 集めたペットボトルキャップをワクチンに	4月 随時	倉庫部 倉庫部 仕入・売上 経理 リサイクル責任者	◎ ◎ ○ ◎ ◎	◎ ◎ ◎ ◎ ○	古切手回収(仕入・経理) ペットボトルキャップ分別収集(全社員)全社展開
環境配慮商品の販売		太陽光発電・蓄電池・2重サッシなどZEH住宅につながる販売促進 エコに関する情報発信（社内SNS随時） エコ関連商品の変更、選定	通年	全営業 eco推進課	○ ○ ○	○ ○ ○	エコ関連商品の宣伝、チラシ・販促強化 対象商品の中でいま、一番のエコ！の社内SNSを用いての、社員商品知識の共有と向上

## 2024年環境経営計画と取組結果の評価・次年度の取り組み内容（連結子会社）

項目	具体的な活動実施項目	実施時期	責任者	評価			次年度環境経営計画	
				松井トイヨー	クリエイト	梶山サッシ		
CO <sub>2</sub> 排出量の削減	購入電力量の削減	冷房28-2°C、暖房20+1°Cの温度設定 エコファンの設置 パソコンの電源自動オフ推進 デマンドの設置、電力の可視化、定期的報告 消費電力削減の為、冷蔵庫・冷凍庫の入替 エアコンフィルター年2回清掃 各支社電力担当者 定期報告	通年	電力削減 責任者	◎ △ ○ △ ◎ ◎	○ △ ○ △ ○ ○	◎ △ △ △ △ △	エアコンフィルター年2回清掃、 各電力担当者 定期報告 不要な照明のこまめな消灯
	ガソリン・軽油使用量の削減	ドライブチャート（ドラレコ）を用いた急発進・急停止の監視、エコドライブ指導 計画的な運転ルート 入社時または全社員、外部及び社内による安全運転教育 タイヤの空気圧などチェックし燃費よく走行する	随時	エコドライブ燃料 安全交通責任者	◎ ○ ◎ ○	○ ○ ○ ○	△ ◎ ◎ ○	自転車通勤奨励制度の制定 安全運転教育 アイドリングストップの徹底
総排水量の削減		水漏れの点検 手洗い時手洗い桶の使用を推進 啓発節水ポスター作製 節水のできる商材販売継続	通年	給排水削減・ リサイクル 責任者	△ △ ○ ◎	○ △ ◎ ◎	○ △ ◎ △	水漏れ点検 節水ポスター新規作成
廃棄物の削減	コピー用紙使用量の削減	社内SNSの利用 ダイレクトFAXの利用 電子請求書・電子印鑑の導入、契約書などの電子化 納品書データ化のためのスキャナー導入 納期回答を紙出力無しでPC上で確認 マルチディスプレイの導入	通年	給排水削減・ リサイクル 責任者	◎ △ △ △ ○ △	○ △ ○ ◎ ○ ○	○ △ ○ ○ △ ○	契約書・給与明細・年末調整などの ペーパーレス化、電子化 紙使用量の実績フォロー 納期回答を紙出力無しでPC上で確認 両面コピーの促進 ミスプリントの裏紙使用
	一般廃棄物の削減	ラミネートやスキャナーの利用 消耗品容器の再利用、中身のみ購入可能な商品を選択 発泡スチロールは自社で溶解し廃棄物を削減 分別を徹底し廃棄物を資源として再生			○ ◎ △ ○	◎ ◎ △ ◎	○ ○ △ ◎	分別について方法・相談先の周知、アナウンス 発泡スチロールは自社で溶解し廃棄物を削減 分別を徹底し廃棄物を資源として再生
	リサイクル推進	鉄・アルミニウム・ステンレス他、販売回収している金属類などの、回数と金額の正確なチェック 4R運動推進（リデュース、リユース、リサイクル、リペアー）			○ ○	○ ○	◎ ○	エコマーク商品の購入

# Maruo ってこんな会社

エコアクション21にも関連性のある項目を数字等でご紹介します



丸尾興商は、静岡県を中心に  
地元に着した企業で、  
管工資材、住宅設備、建材の  
専門商社としてお客様に寄り添った  
サービスを提供しています。



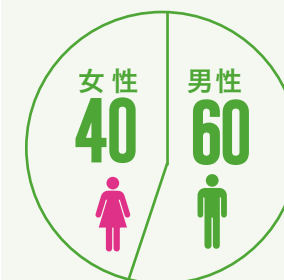
創業年

1951年

社員数

327名

男女比(%)



管工機材卸売実績

静岡県  
シェア  
No.1

営業エリア



静岡県内  
全域

トラックの台数



100台  
以上

取引メーカー



2200社  
以上

働き方改革

健康経営優良法人2025/プラチナくるみん/ふじのくに子育てに優しい企業/  
静岡県次世代育成支援企業 (ここのとりカンパニー) 認証



健康経営優良法人  
KENKO Investment for Health  
中小規模法人部門  
プライト500



## 完全週休2日制の導入



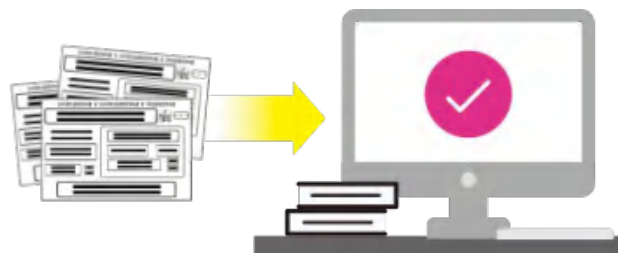
全社で **100%**導入

働き方改革や採用環境の変化を踏まえ、弊社では「完全週休2日制」を導入いたします。

これにより、従業員の働きやすさの向上に加え、出社日数の削減による電力や空調の使用抑制など、省エネ・CO<sub>2</sub>排出量の削減といった環境負荷の軽減にもつながると考えております。

今後も、持続可能な事業運営に努めてまいります。

## 年末調整の電子化



電子化の  
全社切替  
割合 **100%**導入

年末調整手続きの電子化を導入いたしました。

これにより、社員の記入・提出の負担軽減や、事務処理の迅速化・正確性の向上が期待されるだけでなく、紙の使用量削減や保管スペースの縮小、印刷・郵送にかかるエネルギーの削減など、環境負荷の軽減にも大きく貢献できると考えております。

## 自転車通勤手当の導入



自転車  
通勤手当 **6名**導入

現在6名の社員がこの制度を活用し、日々の通勤に自転車を取り入れています。日常の運動機会の確保に加え、自動車の利用を減らすことでCO<sub>2</sub>排出量の削減にもつながり、地球環境に優しい通勤スタイルの推進につながっています。

この制度は月単位で運用しており、8月など猛暑時は一時的に車通勤へ切り替えるなど、柔軟に対応しています。

【奨励金】毎月5,000円を通勤交通費とは別に支給

### 久野城跡草刈（袋井市）



袋井市にある「久野城跡」の草刈活動に参加しています。

この取り組みは、地域の貴重な歴史遺産である久野城跡の景観保全と、美しい自然環境の維持を目的としています。

草刈を通じて、自然の再生や生態系の保全にもつながり、環境への意識を高める活動でもあります。

今後も、地域環境への配慮とエコ意識を大切にし、持続可能な社会の実現に向けた地域活動に積極的に参加してまいります。

### 古切手の回収



社内で使用済みの古切手を回収し、福祉団体などを通じて寄付活動に活用しています。

この取り組みは、資源を有効活用するだけでなく、障がいのある方々の支援や福祉活動への貢献にもつながるものです。

普段は捨てられてしまう切手を回収することで、ごみの削減やリユースの促進にもつながり、環境負荷の軽減にも貢献しています。

### 地域の用水路美化活動



丸尾興商では、社屋近隣の用水路で行われる美化活動に先立ち、社員が事前清掃を行っています。

地域貢献の一環として、自発的にゴミや落ち葉の除去に取り組み、環境保全に寄与しています。

今後も、地域に愛される企業を目指し、社員一人ひとりが地域との信頼関係づくりに努めてまいります。

# 当社活動とSDGsの関わり

## 【一覧表】



		3	6	7	8	9	11	12	13	15
CO <sup>2</sup> 排出量の削減	購入電力量の削減			●				●	●	●
	ガソリン・軽油使用量の削減			●				●	●	●
環境	総排水量の削減		●							
	コピー用紙使用量の削減							●	●	
	一般廃棄物の削減							●	●	
	リサイクル推進							●	●	
	環境配慮商品の販売		●			●				●
オフィス	グリーン購入の推奨							●		●
	緑化運動						●		●	●
地域支援	自転車通勤手当の導入			●	●					
	地域・社会への貢献活動						●		●	
	災害救急支援協定	●	●	●			●		●	
今期の主な取り組み	完全週休2日制の導入				●		●	●		
	年末調整の電子化				●			●		
	給与明細・請求書の電子化				●			●		
	自転車通勤手当の導入				●			●		
	世界の子供にワクチンを	●					●			

## 環境負荷に対する取り組みを行った現状と目標の比較（丸尾興商）

支社ごとに環境負荷に対する取り組みを行った実績と目標の比較は以下の通りです。

2024年1月～12月			本社	袋井	浜松	全社	
	単位	目標	実績	実績	実績	実績	結果
CO <sub>2</sub> 総排出量	kg-CO <sub>2</sub>	-	497,071	234,583	211,821	943,475	-
一人(台)あたり	CO <sub>2</sub> 排出量	kg-CO <sub>2</sub> /人	3,007	2,716 ○	3,047 △	3,162 △	2,975 ○
	購入電力	kWh/人	1,042	1,033 ○	1,261 △	1,513 ×	1,269 △
	ガソリン・軽油	ℓ/台	1,769	1,612 ○	1,729 ○	1,720 ○	1,687 ○
	廃棄物	kg/人	728	916 △	730 △	247 ◎	631 ○
	総排水量	m <sup>3</sup> /人	10.0	7.0 ○	5.0 ◎	15.0 △	9 ○
	コピー用紙	枚/人	2,870	3,116 △	2,786 ○	3,838 ×	3,247 △
	グリーン購入	%	83	93 ○	97 ○	96 ○	95 ○
	環境配慮型商品の販売	%	+7.0	+4.9 ×	-36.5 ×	+39.9 ○	-0.21 △

※環境配慮商品の販売実績は基準年の実績の記録がある商品の販売数より、商品別の増加率を支社別・全社合計で計算。

（支社別増加率の平均が全社の増加率と異なるのは経営規模の差によるもの）

※購入電力のCO<sub>2</sub>排出係数は令和3年度実績の中部電力ミライズ(株)0.388kg-CO<sub>2</sub>/kWh、鈴与商事(株)0.362kg-CO<sub>2</sub>/kWh、AI電気(株)パワー・オプティマイザー) 0.478kg-CO<sub>2</sub>/kWh、サラーエエナジー(株)0.392kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用。

## 環境負荷に対する取り組みを行った現状と目標の比較（連結子会社）

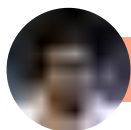
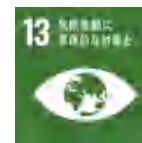
子会社ごとに環境負荷に対する取り組みを行った実績と目標の比較は以下の通りです。

2024年1月～12月			松井	クリエイト	梶山サッシ	会社		
	単位	目標	実績	実績	実績	実績	結果	
CO <sub>2</sub> 総排出量	kg-CO <sub>2</sub>	-	37,072	38,190	19,579	94,840	-	
一人(台)あたり	CO <sub>2</sub> 排出量	kg-CO <sub>2</sub> /人	4,862	7,414 ✖	4,243 ○	2,447 ○	4,311	○
	購入電力	kWh/人	1,551	2,068 ✖	997 ◎	1,958 ○	1,590	△
	ガソリン・軽油	ℓ/台	1,673	2,750 △	1,275 ○	1,435 ○	1,524	△
	廃棄物	kg/人	2,263	5,926 ✖	1,119 ○	308 ◎	1,916	○
	総排水量	m <sup>3</sup> /人	9.0	7.0 ○	3.9 ◎	10.0 △	8.0	○
	コピー用紙	枚/人	-	-	-	-	-	
	グリーン購入	%	-	-	-	-	-	
環境配慮型商品の販売	%	-	-	-	-	-		

※環境配慮商品の販売実績は基準年の実績の記録がある商品の販売数より、商品別の増加率を支社別・全社合計で計算。

（支社別増加率の平均が全社の増加率と異なるのは経営規模の差によるもの）

※購入電力のCO<sub>2</sub>排出係数は令和3年度実績の中部電力ミライズ(株)0.388kg-CO<sub>2</sub>/kWh、鈴与商事(株)0.362kg-CO<sub>2</sub>/kWh、AI電気(株)パワー・オプティマイザー) 0.478kg-CO<sub>2</sub>/kWh、ソーラエナジー(株)0.392kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用。



袋井支社 宇田 美夫



▲安全運転教育

本年度目標

- ① 自転車通勤制度の制定
- ② 安全運転教育
- ③ 事業部を超える計画的配送ルート導入

活動内容

- ① 各支社数名希望者による実績及び報告あり。  
(月ごとに利用者の変動あり。全社平均約5名)
- ② 入社時、安全運転教育カリキュラム(1日目及び2日目)  
各支社配属後、累計20時間の同乗運転を経過した後、  
所属長の許可を得て単独運転開始(浜松支社)
- ③ 社内移動便を使い他支社間での配送協力  
リアルタイム配送システム「オーディーン」の導入(島田本社)

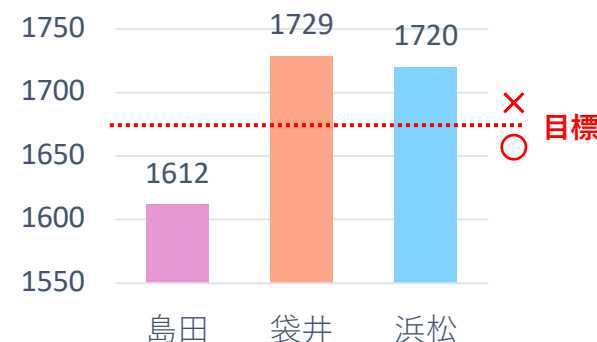
自己評価

①②③は全体的に更なる周知と利用者の拡大を望みます。  
アイドリングストップに関しては賛否両論の声があり、燃料(CO2)  
削減効果はあるが、セルスターターやバッテリーへ負担増の懸念あり。  
タイヤについては、毎週はじめに各自車両点検と、  
各拠点の契約保全会社による定期点検及びタイヤ交換が行われていて、  
空気圧や摩耗によるエネルギー損失は少ない。

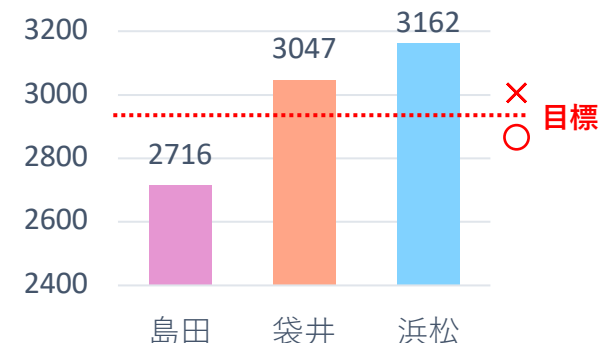
次年度の計画

- 自転車通勤制度の推進
- 低燃費車への切り替え促進
- 配送管理システム(オーディーン)の継続活用または代替アプリの検討
- 「エコドライブ10のすすめ」を全社員に展開

CO<sub>2</sub>排出量 ※1人あたり



ガソリン軽油使用量 ※1人あたり





本 社 杉 本 静

本 年 度 目 標

- 省エネ情報発信して節電意識を高める
- 休み時間の倉庫内消灯

活 動 内 容

省エネ情報の発信  
待機電力の削減やエアコンの適正温度設定、簡単にできる節電方法など、省エネに関する情報を社内で共有し、意識向上を図っています。また、昼休みの倉庫内消灯やエアコンの定期清掃、大型冷蔵庫の使用をイベント時に限定するなど、日常的な節電にも取り組んでいます。

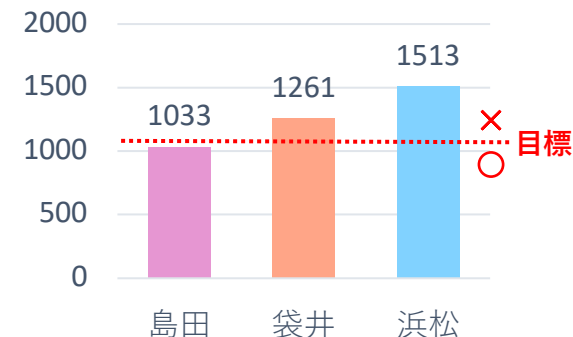
自 己 評 価

省エネに関する情報を発信することで、社員の節電意識が高まることを実感しています。今後も定期的な呼びかけを継続していきたいと考えています。  
また、実際の使用電力量や削減効果など、具体的な数値をあわせて共有できれば、より一層の意識づけにつながると思われます。数字を意識した取り組みとして、より実効性のある省エネ活動を推進していきます。

次 年 度 の 計 画

- 省エネ情報の発信
- 倉庫の消灯
- POPをはる（新しいものに貼替）
- 白熱灯の見直し

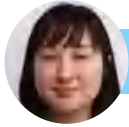
購入電力量 ※1人あたり



▲省エネPOP（エアコン）



▲省エネPOP（照明）



浜松支社 佐藤 愛

**本年度目標 社員の意識改善**

水の出しっぱなしやトイレの洗浄ボタン、節水呼び掛けの張り紙の張り替えなど、一人一人に改めて水の使い方を見直してもらう。

**活動内容**

- ・昨年1か所漏水があったので（浜松支社・外の農水パイプ）、とりかえて漏水申請をした。
- ・手洗い場やトイレの壁に貼ってある節水呼び掛けの貼り紙を新しいものに替え、一人一人に改めて水の使い方を見直してもらう。
- ・手洗い場：水を出しっぱなしにせずこまめに止める。コップや桶の使用。
- ・トイレ：洗浄ボタンの「大」と「小」を使い分ける。消音装置の使用で水を流す回数を減らす。

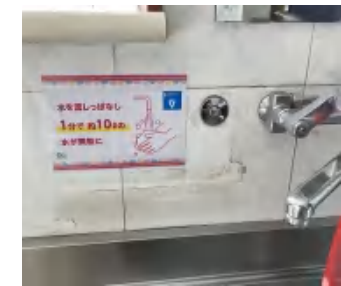
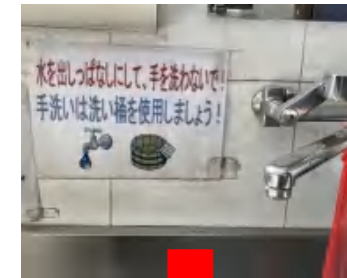
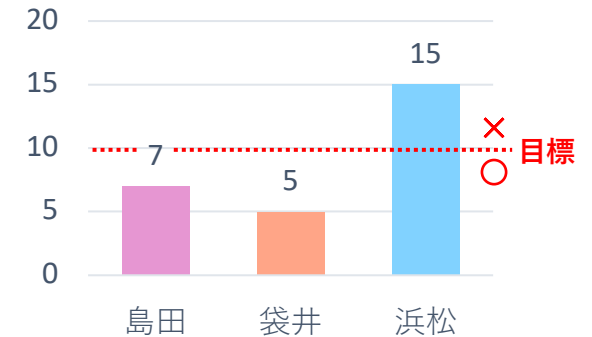
**自己評価**

- ・福利厚生でトリムの水やSAIWの水（洗濯などに）を利用しているので、なかなか削減するのは難しいが漏水が一番の原因と思われるので、今回早めに対処できてよかった。
- ・以前から節水を呼び掛ける貼り紙をしていたが、目に留まりやすいよう新しいものへ替えた。社員全員が、無駄になってしまう水を減らし、節水へつながる行動を習慣化できればいいと思う。

**次年度の計画**

- 漏水箇所がないか定期的に巡回点検
- 節水型トイレへの交換（袋井事務所内の老朽化に伴う更新）
- 水道使用量・料金の定期報告と節水の呼びかけ

総排水量 ※1人あたり



▲節水POP張り替え





本 社 木村 明弘

本年度目標

① 専用請求書（手書き）を使用している得意先をピックアップし、Excel出力へ移行

複写用紙はリサイクルが困難で廃棄且つ、使用薬品による環境汚染の可能性あり

② パソコンを買取からレンタルに切替

買取の場合は次回交換時に廃棄、レンタルの場合は専門業者のリサイクルとなり時代ニーズにあった機器を使用可能

活動内容

- ① 専用請求書 Excel出力へ移行 ※お客様がワークフロー導入時は完全電子化可能  
 ケース1) 専用請求書（3枚複写）60セット使用/月  
 販売管理からExcelへ売上明細データを取込み、A4用紙出力へ移行（作業時間3h⇒30m）  
 ケース2) 専用請求書（3枚複写）25セット使用/月  
 販売管理からExcelへ売上明細データを取込み、A4用紙出力へ移行（作業時間4h⇒20m）

- ② レンタルパソコンへ入替 144台

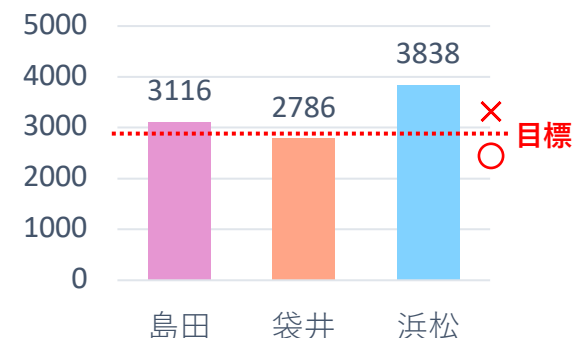
自己評価

- ① Excel版 専用請求書の作成工数は其々2人日位で、想定していた効果が出た。現在の専用請求書（手書き複写）使用数、今後の対応策が見える化し、計画策定必要。  
 ②パソコン入替時に、以前実施したペーパーレス活動が、継続されていない様に見受けられる部署があった。

次年度の計画

- 専用請求書（手書き複写）使用数、今後の対応策が見える化し、活動を継続
  - 1) 支社・事業部・事業所毎に、請求書の出力方法を調査する
  - 2) ペーパーレス対応策を確認する
  - 3) Excel版 専用請求書への移行対象を抽出し、スケジュール調整する
- ダイレクトFAXの使用状況を調査し、使用不完全な部署は是正する

コピー用紙使用量 ※1人あたり



▲電子請求書



▲マルチディスプレイ



浜松支社 相原 万里代

**本年度目標 2021年比で83%の達成を目指す**

文房具やコピー用紙、清掃用品などの日常的な消耗品の購入時において、グリーン購入法適合商品（グリーンマーク・エコマーク等）の選定を全社的に徹底していく。

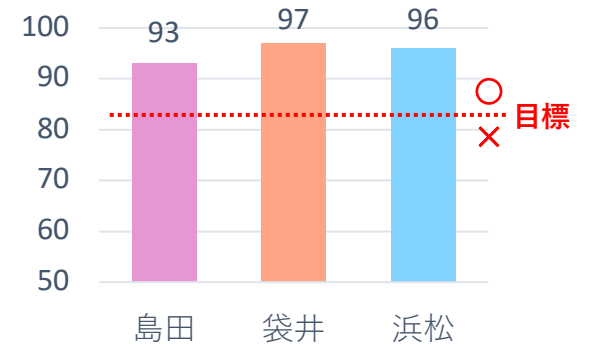
**活動内容** 全社的にグリーン購入を推進し、文具や備品の購入時には、グリーンマークやエコマークなどの環境ラベルが付いた商品を優先して選定しました。また、社内設備の更新時には、省エネ性能に優れたLED照明や高効率エアコンの導入を進めるとともに、制服についても環境に配慮した素材を採用するなど、幅広い分野でグリーン購入を推進しました。

**自己評価** 全拠点で90%以上の達成率を継続ができており、各支社の経理担当者を中心に、文具や日用品の購入時にグリーン購入適合商品を選ぶことが定着しており、日常的な運用が習慣化されています。さらに、詰め替え式や交換可能な製品を活用することで、廃棄物の削減とコストの抑制にも効果が見られ、環境面・経済面の両立が実現できている。

**次年度の計画 意識と制度のさらなる定着へ**

2025年度はグリーン購入率を84%（2021年比）とすることを目標に、購買ルールの見直しを進めます。取引先とも連携し、環境に配慮した調達を全社で推進してまいります。

**グリーン購入の割合 ※1人あたり**



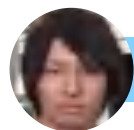
**グリーン購入とは**



文具や備品の購入時には、商品カタログにグリーン購入が付いた商品を優先して購入しています。







浜松支社 朝見 好希

### 本年度目標

### 2021比で実績+7%の達成を目指す

環境配慮商品6品目（エコキュート・節水型トイレ・エコシングル水栓・タッチレス水栓・LED照明・省エネ型エアコン）の取り扱い量を、基準年度である2021年度の実績に対して7%増加させることを設定

### 活動内容

エコキュート・省エネ型エアコンは目標数字達成  
窓リノベ補助金を活用した内窓提案により362本実績  
給湯省エネ2024提案により補助金対象機種3台実績

### 自己評価

毎年の猛暑によりエアコンの需要が増え実績数字が伸びている  
水栓、LED照明、トイレは基準年より実績数字が下回っている  
補助金を活用した省エネ・エコ商品の提案が行えている

### 次年度の計画

- 2021比で実績+8%の達成を目指す
- エコ関連商品を社内SNSを用いて社員商品知識の共有と向上
- 継続して補助金を活用した省エネ・エコ商品提案

### 環境配慮商品6品目



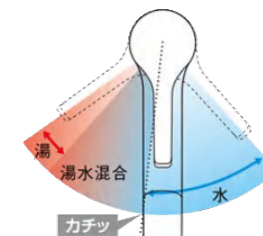
エコキュート



省エネ型エアコン



節水トイレ



エコシングル水栓



タッチレス水栓



LED照明

商社としてできること ～環境に配慮した商品の販売促進実績～

### エコキュート

自然冷媒ヒートポンプ式による電気給湯機の愛称。電気エネルギーで循環させる触媒（二酸化炭素）によって、大気中の熱を水に伝えて湯を沸かす。電熱式に比べ電気の使用効率がよい。



本社

評価



2024年度実績

602台

目標

600台

2023年度実績

643台

袋井

評価



2024年度実績

405台

目標

435台

2023年度実績

351台

浜松

評価



2024年度実績

300台

目標

169台

2023年度実績

326台

### 省エネ型エアコン

消費電力が少ないタイプのエアコン。冷暖房機器は家庭部門のエネルギー消費量の約3割を占める。

2022度には省エネ法に基づく家庭用エアコンの省エネ性能の目標基準を改正する方針が固められた。



本社

評価



2024年度実績

1893台

目標

1769台

2023年度実績

1685台

袋井

評価



2024年度実績

858台

目標

1290台

2023年度実績

933台

浜松

評価



2024年度実績

1886台

目標

1286台

2023年度実績

1806台

## 節水型トイレ (グリーン適合商品)

節水ができる衛生陶器。通常トイレは流す際に大量の水を使用するが、節水型トイレはその水量を抑えながらもきちんと洗浄することが可能である。



本社

評価



2024年度実績

2346台

目標

2729台

2023年度実績

2877台

袋井

評価



2024年度実績

1282台

目標

1737台

2023年度実績

903台

浜松

評価



2024年度実績

1534台

目標

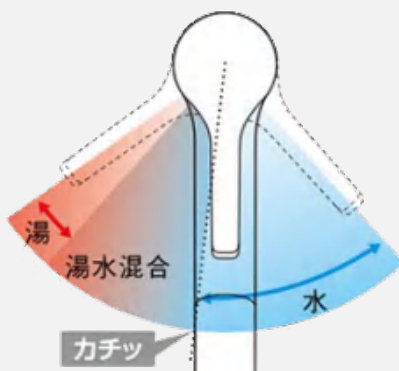
1114台

2023年度実績

1796台

## エコシングル水栓

従来のシングルレバー混合栓では湯水混合だったレバー中央部を、水の吐水域に設定。無意識にレバーを操作して、知らずに給湯機が作動するムダを防ぐ。さらに、水と湯の境にクリック感を作り、水と湯を意識して使い分ができる水栓。



本社

評価



2024年度実績

1169台

目標

1431台

2023年度実績

1122台

袋井

評価



2024年度実績

532台

目標

803台

2023年度実績

548台

浜松

評価



2024年度実績

1080台

目標

924台

2023年度実績

1088台

## タッチレス水栓

水栓に触れなくてもセンサーに手をかざすだけで吐水/止水ができる、非接触水栓。汚れた手などで蛇口を触る必要がなくなるため、節水や掃除回数の減少につながる。



本社

評価



2024年度実績

802台

目標

853台

2023年度実績

1490台

袋井

評価



2024年度実績

57台

目標

382台

2023年度実績

110台

浜松

評価



2024年度実績

497台

目標

373台

2023年度実績

361台

## LED照明

発光ダイオードと呼ばれる半導体を使用した照明器具。エネルギー効率に優れ、低消費電力、高速応答といった特徴を持っている。



本社

評価



2024年度実績

2546台

目標

2133台

2023年度実績

2411台

袋井

評価



2024年度実績

875台

目標

2095台

2023年度実績

1409台

浜松

評価



2024年度実績

692台

目標

949台

2023年度実績

787台

## 環境関連法規等の遵守状況

当社に適応される環境法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。  
環境法規関連以外についても、違反はありません。なお、関係当局よりの違反などの指摘も過去3年以上ございません。

2024.6.1 確認

法規・条例・規制	遵守状況	法規・条例・規制	遵守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	○	毒物及び劇物取締法	○
静岡県産業廃棄物条例（静岡市・浜松市）	○	労働安全衛生法	○
一般廃棄物処理に関する条例	○	自動車リサイクル法	○
消防法	○	浄化槽法	○
家電リサイクル法	○	建築基準法	○
PCリサイクル法	○	上下水道工事	○
環境基本法	○	フロン排出抑制法	○
地球温暖化対策推進法	○	建設業法	○
循環型社会形成推進基本法	○	建設リサイクル法	○
水銀環境汚染防止法	○		

## 代表者による全体評価と見直し

### 代表者による見直し指示

2025.06.30実施

項目	変更の 必要性	有の場合の指示事項等
環境経営方針	無	
環境経営目標	無	
環境経営計画	有	前回指摘した内容がほぼ変わっていないが、改善計画は経営目標に直結している。最適ルートの配送管理システム活用や事業部を跨いだ共同配送など配送の効率化が入っていないので盛り込むべき。
環境に関する組織	有	担当責任者の動きが拠点のみにとどまっているところが散見するので全社を巻き込む形にして欲しい。
その他のシステム要素	無	
その他（外部への対応）	無	

### 代表者による全体評価

前回と比べだいぶ改善が見られ、レポートとして見られるようになってきています。ただエコアクション21は経営と同じで、現状維持や終わりはありません。つねにPDCAを回してさらなる向上を目指す活動です。上記にも書きましたが、まだまだ支社単位で終わってしまっている部門も見受けられるので、次回のテーマとしては各担当者が他拠点を巻き込む形で、各拠点にも窓口も設置するなどして、全社すみずみまで波及するエコアクションを目指していきましょう。